

# 文京区補助金等チェックシート

所属 保健衛生部予防対策課

## 1 補助金の名称等

26年度調査

補助金の名称	文京区精神障害者地域生活安定化支援事業補助金							
根拠規定等	文京区精神障害者地域生活安定化支援事業補助金交付要綱							
創設年月	平成	23	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕	3年	終了予定年月
直近の見直し年月	平成	26	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕	0年	
見直しの内容	補助金交付額に人件費の定期昇給分が追加された。							
予算科目	款	項	目	大	中	事業	事業	実施計画事業番号
	6衛生費	1保健衛生費	4障害者総合支援事業費	3地域生活支援事業	1地域生活支援事業			
補助金の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給							

## 2 補助金の概要

補助目的	精神障害者の治療中断等による病状悪化を未然に防ぎ、地域での安定した生活を送ることを目的とする。								
補助事業等の内容	(1) 治療継続支援事業(受診同行や医療機関との連携等) (2) 見守り支援事業(服薬継続のための訪問や電話による支援等)								
補助対象経費の内容	当該事業に係る経費全般								
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input checked="" type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input checked="" type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他								
	[特定の相手方に補助している場合は具体的に記入] 社会福祉法人復生あせび会、非特定営利法人エナジー本舗、公益財団法人東京カリタスの家								
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率 (補助率 ) <input type="checkbox"/> 定額 (補助額 )								
	<input type="checkbox"/> 補助単価 ( 補助単価 単位 ) <input type="checkbox"/> 規定なし <input checked="" type="checkbox"/> その他								
	[その他の場合は具体的に記入] 定額分(6616千円)に人件費の定期昇給分を加えた金額。 定額分は、東京都の障害者施策推進区市町村包括補助事業補助要綱に準ずる。 [定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入]								
公募の状況	非公募								
実績報告書時における用途の確認方法	<input type="checkbox"/> 領収書(写し) <input type="checkbox"/> 契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input type="checkbox"/> その他 (実績報告書)								
補助・単独の状況	<input type="checkbox"/> 区単独		負担割合	区	1/2	国	都	1/2	補助対象者
	<input checked="" type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)		上乗せの内容・理由						

### 3 補助金の交付の適否に関する基準〔A:適合している、B:適合していない、C非該当〕

項目	内 容	判定	判定の理由
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	A	精神障害者が増加する中、適切な治療を受けながら地域での安定した生活を送ることを支援するものであるため、適合している。
	基本構想、実施計画、個別計画等の区の政策に適合しているか	A	基本構想及び障害者計画に掲載されている事業であり、適合している。
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	A	専門性が高いため、区が補助すべき事業である。
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	A	未治療や治療中断により病状悪化する対象者が増加する。
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	A	該当事業者に対し申請案内を送付しているため、確保されている。
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	A	要綱に規定する手続きにより、適正に審査した上で、決定している。
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	A	専門性が高いため、区が独自で行うことは難しい。
	補助金の交付による効果が認められるか	A	定期的な通院や服薬などの効果が認められる。
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	A	医療拒否していた対象者が通院するなどの効果が認められる。
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	A	医療機関で精神障害を認められている者だけでなく、未治療者も対象としており、還元されている。
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	A	文京区精神障害者地域生活安定化支援事業補助金交付要綱に基づく適正な執行により、抵触していない。
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	A	申請時の事業計画書及び清算時の事業実績報告書の確認により、合致している。
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	A	事業実績報告書(決算書含む)の確認により、適正である。

### 4 交付実績

(件、千円)

項目	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)
交付(見込み)件数	2	3	3	3
決算(予算)額	13,232	19,848	20,217	20,531
国庫支出金	0	0	0	0
都支出金	6,616	9,924	10,108	10,265
その他	0	0	0	0
一般財源	6,616	9,924	10,109	10,266
26年度補助事業等の状況 (交付団体名、成果等)	社会福祉法人復生あせび会 対象実人数:17人、実働支援:365回、電話支援:1987回 特定非営利法人エナジー本舗 対象実人数:7人、実働支援:213回、電話支援:545回 公益財団法人東京カリタスの家 対象実人数:7人、実働支援:104回、電話支援:333回			

### 5 課題及び今後の方向性

対象人数については、現在一定を保っているが、今後は増えていくことが予想される。利用者増にあたり、一人あたりの支援期間を再考する必要性がある。